

ウクライナ外相が“弱腰”日本のロシア制裁に「より強い反応と行動を期待」

公開日：2022/02/24 13:05 更新日：2022/02/24 13:05

プーチンに弱腰の日本を名指ししての要求だ。ウクライナのクレバ外相は23日、日本が発表した対ロシア制裁措置について「より強力な反応と行動を日本が示すことを期待する」と述べた。ウクライナ情勢をめぐる国連総会本会議に出席後、記者団の取材に応じた。

クレバ外相は日本への期待の背景には「いろいろな理由がある」とした上で、「国際秩序の破壊が成功への道だという前例をつくらせないという点において、日本は非常に大きな関心を持っているはずだ」と指摘した。中国との尖閣諸島問題やロシアとの北方領土問題などを念頭に置いた発言とみられる。

また、ウクライナ東部の紛争解決に向けたミンスク合意をロシアが突然破棄したことに触れ「ロシアと良好な関係を保っていると信じる国もあるが、ロシアの次の一歩は支配的な立場を築くことだ」と強調。今回のロシアの暴挙はいかなる国にとっても対岸の火事ではないと警鐘を鳴らした。